

D1SL Rd.3 瀬戸内海の模様は、8月15日(土)発売のドリフトビデオVOL.96に収録予定です。

爆笑ドリフト専門ビデオ! 毎月16日発売 本体2,000円 + 税 全国書店・コンビニ・ダイレクト通販にて

# ★☆☆★ Video 天国 VOL.94 好評発売中!

ドリフト野郎  
織戸学ラリーに初挑戦



映画の世界観を実車で再現!?  
命知らず峠全開アタック

新劇場版「頭文字D」レジェンド2闘走がドリフトビデオと特別コラボ。合法的に峠を爆走できる命知らずな競技・全日本ラリーにドリフト野郎・織戸学が初挑戦。映画さながらの公道ドリフトを決められるか!? 結果は、織戸らしき満載の展開に w



# ★☆☆★ Video 天国 VOL.95 7月16日(木)発売

※制作中につき予告なく内容など変更になる場合があります。

新型ロードスター  
速攻ドリフト!



第15回 いか天 全国大会



D1ストリートリーガル  
D1レディースリーグ  
Rd.2 間瀬サーキット



ダイレクト通販 [www.v-opt.co.jp](http://www.v-opt.co.jp) ビデオオプション 検索 (24時間受付) 送料手数料無料  
カード決済可 代引き可

クルマ趣味人のためのビデオ多数ラインナップ! ☎ 0120-733-220 (土日祝除く 10:00~18:30) ※商品に関するお問い合わせはこちら



2015  
D1 Street Legal  
by D1 GRAND PRIX

ROUND 3

# SETONAIKAI

7.4 SAT 5 SUN

第3戦  
瀬戸内海



# Highlight & Venue Map

## 作業の様子もパッチリ観戦



追走時にホットピットが設けられるのがこの場所だ。タイヤ交換やエア調整など、真剣なメカニックたちの仕事っぷりは見る価値たっぷりだぞ。

## 追走ではバンパートバンパーを狙え!



単走ではキッチリと振り返せばいいだけのコーナーだが、追走では先行と後追いの接近戦が見られるコーナー。瀬戸内海サーキットの観戦エリアは2階にあるため接近度がよく見えるのだ。

## 出展者一覧

- WAKO'S
- ASTRO PRODUCTS
- Project μ / APP
- BN SPORTS / Z.S.S.

## 出展ブース&競技車両をじっくりチェック!



コース幅が広いので通過ラインを見失いやすく、1コーナーからの流れを止めきれずに流されてしまったりと、意外に減点されることが多い。「2コーナー」はミドルラインを通過するのがベストと神本審判員。

7月4日(土)		7月5日(日)	
8:00	ゲートオープン	8:00	ゲートオープン
8:00~	練習走行(D1WJ)	8:00~	練習走行(D1LL)
8:45~	練習走行(D1SL)	8:10~	練習走行(D1SL)
10:15~	開会式	8:40~	練習走行(D1LL)
10:45~	単走決勝(D1WJ)	8:55~	練習走行(D1SL)
11:55~	単走予選(D1SL)	10:00~	開会式
13:40~	結果発表	10:25~	単走決勝(D1LL)
13:50~	練習走行(D1SL予選免除)	11:05~	単走決勝(D1SL)
14:05~	練習走行(D1LL)	12:15~	結果発表
14:45~	追走トーナメント(D1WJ)	13:20~	追走トーナメント(D1LL)
16:30~	表彰式	14:35~	追走トーナメント(D1SL)
17:30	ゲートクローズ	16:30~	表彰式
		17:30	ゲートクローズ

\*D1SL=D1ストリートリーガルシリーズ/D1LL=D1レディースリーグ/D1WJ=D1西日本シリーズ  
\*タイムテーブルは予告なく変更となる場合がございます。

# 瀬戸内海で中盤戦に突入!

今年で10年目を迎えたD1ストリートリーガルシリーズ。開幕戦、第2戦と連勝をした北岡が2位に11ポイント差をつけて独走態勢に入るなか、瀬戸内海サーキットで中盤戦がはじまる。

### 最終コーナー

2012年からD1ストリートリーガルシリーズが開催されるようになった瀬戸内海サーキット。今年で4年目ともなるため、転戦の常連選手にとってはかなり攻略が進んだサーキットと言えるだろう。

このコースのポイントとなるのは、振り出しから審判員席までの区間。鋭く一気に大きな角度をつけて飛び込む走りが見たいものの、振り出し位置が手前すぎてサイドブレーキで距離を伸ばしたり、土手方向に縦飛びしてしまうと減点されてしまう。

そして審判員席までの減速もキッチリコントロールして2コーナー方向へ立ちあがっていくわけだが、ここでは通過するラインが重要となる。1コーナーからの流れを止めきれず「流されライン」によってアウト・アウト・アウトのラインになってしまうと大減点だ。

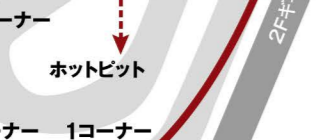
残りの3~4コーナーに関してはそれほど減点されることもないが、2コーナーで流れてしまったり、1コーナーでインチャロラインを通過してしまったり、ここでツツツマが合わなくなってグリップをはずしてしまうため、そうならないよう組み立てが必要になる。

瀬戸内海サーキットでは、競技区間のすべてが観戦できるだけでなく、スタート地点までも見られるため、本番の合間のエア調整や追走途中の作業など、隅々まで堪能してほしいと思う。

## 縦方向のドリフトで車速をのせろ!



手前のヘアピンで加速体勢に入り、最終コーナーは角度の薄いドリフトで抜ける。ドリフト状態を維持するのは絶対だが、ケツを出しすぎて車速がのせられなかったり、合わせるようなアクセル操作がかんじられたり、姿勢が乱れた場合は減点となる。



1F 審判席

### ベストなミドルラインを見極めよ!



コース幅が広いので通過ラインを見失いやすく、1コーナーからの流れを止めきれずに流されてしまったりと、意外に減点されることが多い。「2コーナー」はミドルラインを通過するのがベストと神本審判員。

### 一気にバッキーンと振りだすべし!



正面に土手があるという状況のなか、最終コーナーから加速した状態で一気に振りださなければならぬ。審判員席までのぶつ飛び感が重視される最重要ポイントとなっており、各選手の気合がかんじられるコーナーだ。

# 開幕戦備北と第2戦間瀬は北岡裕輔が優勝!



第1戦備北の決勝戦。1本目でアドバンテージを獲られていた三好は、後追いの2本目で勝負を賭けたものの、わずかに勢いを止めきれず接触。これが決め手となって北岡が優勝を決めた。



第2戦間瀬の決勝戦。ヘアピンからの立ち上がりでキッチリ北岡をマークしていた若松だったが、この走らせかたが減点の対象となりアドバンテージを獲ることができなかった。

朝イチから雨。ウェットコンディションのなかおこなわれた開幕戦の決勝日。まずおこなわれた単走決勝では、借り物の180SXで思い切った飛び込みを見せた神谷剛が単走優勝を決めた。

しかし追走に入ると1回戦で神谷は自滅して敗退。D1ストリートリーガルシリーズ初追走の真野修一が勝ちあがったが、つづくベスト8で絶好調の三好隼人に敗れ、勝った三好はベスト4で関東随一のベテラン若松康史を倒して決勝戦に初進出した。

もういっぽうのブロックからあがって来たのは、優勝候補の一角であった植尾勝浩を接戦のすえ倒して来た2013年のチャンピオン北岡裕輔だ。名勝負が期待された決勝戦だったが、三好が後追い時に接触してしまい、これ

が決め手となって北岡がひさびさの優勝を決めた。

つづく第2戦は関東屈指の難コースとして知られる日本海間瀬サーキット。ここでも北岡は落ち着いた試合運びで勝ちまくると決勝戦に進出した。

対戦相手となったのは開幕戦で3位入賞した若松康史だ。若松にとってはホームコースとも言える走り込み量豊富なサーキットなだけに、勝負はおたがいにアドバンテージが取れぬまま再戦に突入した。

しかしその1本目。ホイールスピンをさせつつクルマを縦に進ませる若松の走らせかたは、カウンターがあたっていない時間が長かったため減点。8対6で先行の北岡がアドバンテージを取り、入れ替えた2本目にはキッチリ差し込んだ北岡がさらにアドバンテージを獲得して2連勝を決めた。

### D1ストリートリーガルシリーズTOP10(第2戦終了時)

Rank.	Driver	Car	Point
1	北岡 裕輔	JZX100	50
2	若松 康史	RPS13	39
3	三好 隼人	ER34	27
4	植尾 勝浩	S15	24
5	伊藤 満紀	JZX90	18
6	高嶋 健市	JZX100	16
7	原 大佑	S15	15
8	根岸 裕麻	S15	13
9	高橋 和己	JZX100	13
10	戸田 真琴	C33	12

### D1レディースリーグTOP10(第2戦終了時)

Rank.	Driver	Car	Point
1	石川 紗織	S14	26
2	岩本 明日和	PS13	21
3	長沢 あかり	RPS13	11
4	中塚 史帆子	S14	8
5	中村 のぶえ	S15	8
6	岩崎 沙織里	PS13	6
7	白井 麻耶	PS13	4
8	塚本 奈々美	RPS13	4
9	草谷 江利子	PS13	3
10	内山 幸恵	S14	3

### D1西日本シリーズTOP10(第1戦終了時)

Rank.	Driver	Car	Point
1	柴田 英行	S15	25
2	岩崎 剛	PS13	21
3	洲上 勝	S15	18
4	桑 哲也	S14	16
5	石川 紗織	S14	13
6	中村 英泰	S15	12
7	田坂 友典	S14	11
8	井上 雅貴	HCR32	10
9	吉田 道夫	S14	8
10	岩崎 沙織里	RPS13	7

Point Ranking

Time Table

## 追走審判は10ランク方式!

追走は2014年から10ランク評価で勝敗が決定されている。レベルの高い追走であれば8対8とかになり、両者戻ってしまったような場合は4対4というように評価される。例では1本目に中村が2ランクのアドバンテージを獲得したのに対して、2本目の林は0.5しかアドバンテージを取れず敗退。1ランクの差がつけば決着。0.5の場合は再戦だ。

	林和樹	中村直樹	アドバンテージ
1本目(林先行)	7.5	9.5	中村+2
2本目(中村先行)	8.5	8	林+0.5
合計	16	17.5	中村+1.5で勝利

### しゃべりまくるMC!



司会進行・実況  
鈴木 学

### 泣く子も黙る鬼軍曹!



審判員  
神本 寿

### 2011年のリーガルチャンピオン!



審判員  
田中省己

### 最終コーナーでの事象を的確判断!



副審判員  
黒井孝真

自動車競技には危険がともない。本競技の組織・運営に関するものは、土地所有者、運転者、競技車両の所有者を含め、すべての事故において観客が損傷または死傷を受けた場合でも、これに対する補償責任は一切ありません。この点を了承の上でご入場ください。本イベントにおいて撮影された映像・写真および音声に関しましては、公的報道を目的とする使用、または個人で楽しむ目的での使用以外は、主催者の許可なく無断で掲載および商品利用することを禁じます。本イベントは両日とも競技車両が1台でも走行を開始した時点で本イベント成立とさせていただきます。悪天候や天変地異等、予期せぬ出来事によりイベント続行が不可能となった場合も同様に、イベント成立後のチケット払い戻しはいたしませんのでご了承ください。

主催 株式会社サンプロス D1事業部  
☎03-5287-2939  
http://www.d1sl.jp

Cast

Entry List

北岡の独走を止める選手はだれだ!! 若松、三好、植尾の逆襲に注目せよ!



開幕戦から2連勝した北岡裕輔が、シリーズランキング2位以下に11ポイント差をつけて迎える第3戦瀬戸内海。2位の若松、3位の三好、そして4位の植尾は、チャンピオン争いをするうえで、なんとしても食らいついていきたいところ。リベンジに期待がかかる。



今回は予選免除選手が14名参加しているため、予選通過枠は18名。予選を争うのは31名なので、大きなミスがなければ単走決勝へ進出できる、といった展開になりそうだ。予選免除選手のなかでは、開幕戦で活躍した戸田真琴や梶原聡といった岡山県出身の選手が参加して来ており、1戦目とおなじように活躍できるかどうかといった点に注目が集まる。

また2014年のD1西日本シリーズでシリーズ2位を獲得してステップアップしてきた石川隼也、岡山県出身のベテラン西崎智治、地元勢ではいぶし銀のJZX81乗り早瀬剛、JZX110マークIIで奮闘する越智正明、高知県出身のベテラン掛水優と国広修といった選手もここでは結果を残しているのが注目したい。

そして今回はD1グランプリシリーズでも奮闘している稲岡優樹と北芝倫之も参加。どちらも実力ある選手なので、彼らと予選免除選手がどのようなバトルを繰り広げるのか、はたまた新たな選手の活躍が見られるのか、ここが群雄割拠のリーガルの見どころとなるだろう。

Driver profile for No.1 北岡 裕輔 (Kitagawa Yuhiko), 50 points, Team Ito Auto with GOODYEAR.

Driver profile for No.3 三好 隼人 (Miyoshi Hayato), 27 points, MJ style.

Driver profile for No.5 伊藤 満紀 (Ito Mitsunori), 18 points, Team Ito Auto with GOODYEAR.

Driver profile for No.7 原 大佑 (Hara Daisuke), 15 points, Z.S.S. with M/M/M.

Driver profile for No.2 若松 康史 (Wakamatsu Yasushi), 39 points, AMIGO with M powered.

Driver profile for No.4 植尾 勝浩 (Ueno Kazuhiko), 24 points, Z.S.S. with SIFT & フレイン.

Driver profile for No.6 高嶋 健市 (Takashima Kenichi), 16 points, Team Ito Auto with GOODYEAR.

Driver profile for No.8 根岸 裕麻 (Negishi Yuuma), 13 points, FR POWER KEYZ.

Driver profile for No.9 高橋 和己 (Takahashi Kazumi), 13 points, TMS with R-Y-O with G.MEISTER.

Driver profile for No.11 増田 和之 (Masuda Kazuyuki), 12 points, Team Ito Auto with GOODYEAR.

Driver profile for No.14 真野 修一 (Mano Shuichi), 10 points, 東海自然吸気会 with 拾石エンジニアリング with KKR.

Driver profile for No.10 戸田 真琴 (Toda Makoto), 12 points, Over Rap with KRC.

Driver profile for No.12 梶原 聡 (Kajihara Satoshi), 11 points, 梶原家 with NAUGHTY and KRC.

Driver profile for No.16 堀口 直 (Horiuchi Tadashi), 8 points, STANCE with ORIGIN Labo.

Driver profile for No.17 石川 隼也 (Ishikawa Hayato), 10 points, Team D-BASE.

Driver profile for No.18 西崎 智治 (Nishizaki Tomohiro), 10 points, Team THUNDER BIRD 新池流.

Driver profile for No.19 雨谷 雄一 (Amegaya Yuichi), 10 points, Team PERFECT STYLE with murakami LTD.

Driver profile for No.20 鈴木 達也 (Suzuki Tatsuya), 10 points, Team SILVER FOX.

Driver profile for No.21 水野 昌彦 (Mizuno Masahiko), 10 points, Team Team SUP.

Driver profile for No.22 山元 純次 (Yamamoto Junji), 10 points, Team purism 7 with ORIGIN Labo.

Driver profile for No.23 横田 卓三 (Yokota Takumi), 10 points, Team N-body NeoStyle TAKA.

Driver profile for No.24 今前田 隆敏 (Imamieda Takatoshi), 10 points, Team NAVIGATE with Piskey.

Driver profile for No.25 福田 大輔 (Fukuda Daikichi), 10 points, Team STEALTH with team RED.

Driver profile for No.26 中村 健一 (Nakamura Kenichi), 10 points, Team TMS with RYO JAPAN.

Driver profile for No.27 綾城 嘉孝 (Ayashiro Yoshitaka), 10 points, Team アヤシロ ヨシタカ (愛知県).

Driver profile for No.28 森 孝弘 (Mori Takahiro), 10 points, Team フェイナルコネクション & VENOM.

Driver profile for No.29 池田 幸稔 (Ikeda Yukitoshi), 10 points, Team IMPACT with LINEUP RACING TEAM.

Driver profile for No.30 松岡 久司 (Matsugawa Hisashi), 10 points, Team マツオカヒサシ (愛知県).

Driver profile for No.31 森 真治 (Mori Shinji), 10 points, Team STANCE with ORIGIN Labo.

Driver profile for No.32 永野 正持 (Nagano Seiji), 10 points, Team 永野工房 with 梶原家.

Driver profile for No.33 松本 康弘 (Matsumoto Yasuhiro), 10 points, Team マツモト ヤスヒロ (兵庫県).

Driver profile for No.34 谷本 真人 (Tanimoto Makoto), 10 points, Team タニモト マコト (香川県).

Driver profile for No.35 安光 広宣 (Yasumitsu Hirofumi), 10 points, Team ヤスミツ ヒロフミ (広島県).

Driver profile for No.36 上月 直人 (Kamitsuki Naoto), 10 points, Team カミツキ ナオト (兵庫県).

Driver profile for No.37 大和 勇一 (Yamato Yuichi), 10 points, Team ヤマト ユウイチ (広島県).

Driver profile for No.38 安江 弘行 (Yasui Hiroyuki), 10 points, Team ヤスエ ヒロユキ (愛知県).

Driver profile for No.39 早瀬 剛 (Hayase Tsuyoshi), 10 points, Team ハヤセ ツヨシ (愛媛県).

Driver profile for No.40 掛水 優 (Kakemi Yasuhiro), 10 points, Team カケミズ マサル (高知県).

Driver profile for No.41 新川 武志 (Shinkawa Takashi), 10 points, Team シンカワ タケシ (広島県).

Driver profile for No.42 横山 公彦 (Yokoyama Kimihiko), 10 points, Team ヨコヤマ キミヒコ (兵庫県).

Driver profile for No.43 国広 修 (Kunihira Osamu), 10 points, Team クニヒロ オサム (高知県).

Driver profile for No.44 稲岡 優樹 (Inagawa Yuuki), 10 points, Team イナオカ ユウキ (兵庫県).

Driver profile for No.45 越智 正明 (Eguchi Masahiro), 10 points, Team オチ マサアキ (愛媛県).

Driver profile for No.46 北芝 倫之 (Kitashiba Rinnosuke), 10 points, Team キタシバ トモユキ (広島県).

Driver profile for No.47 田中 寛希 (Tanaka Hiroki), 10 points, Team タナカ ヒロキ (愛媛県).

Qualifier Exemption Group

Seed Group

A Group

B Group

C Group

D Group

D1 West Japan Series

折り返し地点の第2戦!



開幕戦で決勝戦に進出した柴田英行と岩崎剛。ともに初めての決勝戦だったが、ウレのよさはじゅうぶんかきられた。シリーズの白熱の目撃記。このレースは、第2戦で真価が問われる。

ここでの活躍がシーズンの明暗をわける!

開幕戦では昨シーズンからの成長を見せた柴田英行の初優勝で幕を閉じたD1西日本シリーズ。全3戦のシリーズということもあり、開幕戦での優勝は非常に大きなアドバンテージとなることから、彼と準優勝した岩崎剛を中心にチャンピオン争いが展開されるのはまちがいない。しかし、昨シーズン展開された山田賢二と石川隼也のデッドヒートからもわかるとおり、2勝していてもチャンピオンを逃すこともありえ

る。つねに上位でポイントを獲得し、安定した活躍ができるかどうかも重要になってくるため、初戦で下位にすんだ選手にもじゅうぶんなチャンスはある。群雄割拠で展開予測が困難なD1西日本シリーズだけに、だれか新たなヒーローが生まれるのか、それとも柴田や岩崎がシリーズをリードしていくのか、各選手の奮闘に注目だ。

Driver profiles for No.25 (赤穂 正一), No.26 (服部 晋也), and No.27 (佐藤 信文).

Driver profiles for No.28 (楠村 淳), No.29 (三附 幸弘), and No.30 (目黒 雄大).

Driver profiles for No.31 (末森 哲史), No.32 (大木 竜二), and No.33 (岩本 明日和).

Driver profiles for No.34 (三宅 亨) and No.35 (徳弘 諭).

D1 Ladies League

2強時代の到来か!?



第2戦開幕も接戦に決着。開幕戦で2位、第2戦で優勝と石川紗織が岩本明日和と並んでシリーズ首位に立った。



シリーズをリードする石川紗織。実力はあつてもうシリーズを逃さないだけに、スクラと化した後で優勝し、チャンピオン争いを進めたいところだ。

開幕戦で準優勝し、つづく2戦目では優勝を決めてランキング首位に立った石川紗織。とはいえ、開幕戦で初優勝を決めた岩本明日和が5ポイント差で追っているため、激しい首位争いが期待される第3戦瀬戸内海。ランキング3位の長沢あかり、そして同4位の中塚史帆子、同5位の中村のぶえが参加しておらず、D1レディースリーグは有効ポイント制ということもあり、6位以下につけている岩崎沙織里や白井麻耶、

塚本奈々美といった中盤手につける選手にもじゅうぶん挽回のチャンスは残されているので、目が離せない展開になりそう。注目選手としては2年ぶりの参加となる谷口美希。当時チャンピオンを獲得した味元美智恵を相手に「本人が運転しているのか!?'と疑ってしまうほどの熱戦を繰り広げているため、今回もアツい走りを期待したい。

ポイント差を詰めてくらしいついでいくのはだれだ!?

Driver profile for No.1 柴田 英行 (25 point).

Driver profile for No.2 岩崎 剛 (21 point).

Driver profile for No.3 湧上 勝 (18 point).

Driver profile for No.4 桑 哲也 (16 point).

Driver profile for No.1 石川 紗織 (26 point).

Driver profiles for No.5 岩崎 沙織里 and No.6 白井 麻耶.

Driver profiles for No.9 田邊 愛弥 and No.10 濱田 恵里沙.

Driver profile for No.2 岩本 明日和 (21 point).

Driver profiles for No.7 塚本 奈々美 and No.8 草谷 江利子.

Driver profile for No.11 谷口 美希.

Driver profiles for A Group: No.5 石川 紗織, No.6 中村 英泰, No.7 田坂 友典, No.8 井上 雅貴, No.9 吉田 道夫.

Driver profiles for B Group: No.10 岩崎 沙織里, No.11 西内 太貴, No.12 森下 育浩, No.13 中下 高志, No.14 高原 裕也.

Driver profiles for C Group: No.15 水井 大揮, No.16 高根 芳朋, No.17 市橋 良平, No.18 藤田 浩佳, No.19 浅原 修二.

Driver profiles for D Group: No.20 上田 竜也, No.21 村田 聖長, No.22 三井 健貴, No.23 白井 麻耶, No.24 村上 佳.

リーガルは選手のドラマが熱い! レディース&東西シリーズも併催!

Table with 3 columns: Rd. (Rd.4, Rd.5, Rd.6), Date (8月22日, 9月26日, 10月31日), and Location (奈良県・名阪スポーツランド, 福島県・エビスサーキット, 栃木県・日光サーキット).

※スケジュールは変更される場合がございます。※すべてのラウンドはD1レディースリーグと併催です。※ラウンド4はD1西日本シリーズと併催です。※ラウンド5・6はD1東日本シリーズと併催です。

